

令和6年9月27日

石巻市長 齋藤 正美 殿

石巻市男女共同参画推進審議会
会 長 熊 沢 由 美



令和5年度における石巻市男女共同参画基本計画の進捗に関する成果に対する
意見（評価）について（御報告）

令和6年8月1日付け石地振第68号によって諮問されたこのことについて、本審議会に
おいて審議いたしましたので、石巻市男女共同参画推進条例第21条第2項の規定に基づき
下記のとおり答申いたします。

記

1 令和5年度取組実績・成果に対する評価

（1）基本目標（6項目）の取組成果 ⇒ 『概ね妥当』

- 各基本目標に対する評価項目のうち
- ① 「推進」 1項目
 - ② 「やや推進」 2項目
 - ③ 「現状維持」 3項目
 - ④ 「後退」 0項目

① 「推進」と評価する項目（1項目）

《基本目標6「地域の防災における男女共同参画の推進」》

- ・「石巻市防災会議の委員に占める女性の割合」については、前年度から実績値を伸ばす
とともに、「毎年新たに資格を取得した防災士に占める女性の割合」については、前年
度実績値を大きく上回り、目標値を達成していることから「推進」と評価する。
- ・地域防災活動や自主防災組織については、男性の占める割合が多い分野ではあるが、
女性が積極的に参画できる環境づくりを促進し、女性や子どもの視点を取り入れなが
ら、地域防災力の向上を図っていただきたい。

② 「やや推進」と評価する項目（2項目）

《基本目標2「地域・学校における男女共同参画の推進」》

- ・「男女共同参画社会という言葉を知っている人の割合」など基本目標2における評価項
目については、目標値の達成はできていないものの、3項目とも前年度より実績値を
伸ばしていることから「やや推進」と評価する。
- ・「性的マイノリティ又はLGBTという言葉を知っている人の割合」については、言葉の
認知度の向上が図られているが、言葉だけでなく、その内容を正しく理解してもらう
ことが大切であることから、引き続き必要な取組を進めていただきたい。

《基本目標5「男女間におけるあらゆる暴力の根絶と被害者支援の推進」》

- ・「DVの内容について正しく理解している人の割合」など基本目標5における評価項目
については、全体的に実績値を伸ばしているものの、更に伸ばして欲しい項目である
ことから、今後の取組を期待し、「やや推進」と評価する。

- ・引き続き、相談窓口の周知に取り組むとともに、子どもを含め誰もが相談しやすい環境整備や、相談に応じて適切に対応できる支援体制の強化に向けて、関係機関等と連携を図りながら、取り組んでいただきたい。

③「現状維持」と評価する項目（3項目）

《基本目標1「政策形成及び方針決定の場への女性の参画の推進」》

- ・「審議会・委員会等への女性委員の割合」と「市の管理的地位にある職員に占める女性の割合」については、前年度から若干実績値を伸ばしているものの、「女性人材リストにおける審議会等へ登用された委員の割合」については、前年度実績値を下回っていることから「現状維持」と評価する。
- ・審議会・委員会等への女性委員の登用については、登用状況が0%の委員会等がまだあることから、その改善を含め、登用促進に全庁的に取り組んでいただきたい。

《基本目標3「働く場における女性の活躍推進に向けた環境の整備」》

- ・「市の男性職員の育児休業の取得割合」については、年々着実に増加しているが、成果指標としている「市の男性職員の育児参加休暇等取得割合」については、制度改正により、休暇取得可能期間が拡大され、休暇取得実績が年度をまたぐケースがあるなどの理由があり、前年度実績値を下回る結果であった。また、「男性が育児・家事へ参加することに対する意識啓発セミナー参加者数」については、目標値を上回ったものの、参加者の多くが市職員であり、一般の参加者が少なかったことから、「現状維持」と評価する。
- ・研修やセミナー開催に係る情報発信の強化を図り、市内事業所等の参加者の増加につなげていただきたい。

《基本目標4「家庭生活における男女共同参画の実現の促進」》

- ・基本目標4における評価項目については、昨年度より実績値を伸ばしている項目があるものの、全国的に保育施設の待機児童数が減少している中で「保育施設入所待機児童数」が増えていることもあり「現状維持」と評価する。
- ・男性の家事・育児等への参画が若い世代を中心に進んできているが、男性が育児等について相談できる環境づくりなど、社会環境の変化に応じたサービスを提供できるよう、ニーズの把握に努め、必要な取組を進めていただきたい。

（2）令和5年度取組実績・成果に対する審議会意見

令和5年度の成果として、前年度より実績値が後退している項目が一部あったものの、着実に実績を伸ばしている項目もあり、目標の達成に向け全庁的に様々な取組を実施されていることから、全体的な評価として「概ね妥当」と評価する。

2 今後について

より多くの基本目標が「推進」と評価されるよう、引き続き、取り組んでいただきたい。さらに、ヤングケアラーへの注目といった動向や、今回の審議会が出された様々な立場からの意見もふまえた取り組みがなされることを期待している。

